

日本とアラブ首長国連邦との間の  
安定と繁栄に向けた包括的パートナーシップの強化に関する共同声明  
(和文仮訳)

安倍晋三日本国総理大臣は、2013年5月1日から2日にアラブ首長国連邦を訪問し、シェイク・ムハンマド・ビン・ラシード・アール・マクトゥームUAE副大統領兼首相兼ドバイ首長及びシェイク・ムハンマド・ビン・ザーイド・アール・ナヒヤーン・アブダビ皇太子兼連邦軍副最高司令官と会談を行った。

双方は、二国間関係の力強さと活力を歓迎し、双方の利益のために協力を更に深化するための意見交換を行った。

双方は、政治・経済分野、文化・人的交流での緊密なパートナーシップ並びに平和、安定及び繁栄の確保に関する共通認識を高く評価した。これは、双方の核不拡散、テロ対策、ルールに基づく国際システムの促進へのコミットメントを含む。この関連で、双方は、関係する機関間で地域情勢、海上交通路の安全を含む海上安全保障、海賊対処、不拡散、テロ対策、人道支援・災害救援等を議論するため、安全保障対話を実施する意思を表明した。

両国政府及び民間セクター間の緊密な連携を歓迎しつつ、双方は、日UAE合同経済委員会及び日アブダビ経済協議会、今回の日本の経済ミッションの派遣を含む、経済ミッションの相互派遣の重要性を強調した。

双方は、両国間の強固な通商関係、そして、今次訪問の機会に、所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本とUAEとの間の条約や両国の官民セクターによる協力覚書へ署名したことによって更に強化された高まるパートナーシップに満足の意をもって留意した。

双方は、世界で最もダイナミックに成長を続ける地域における二国間の40年以上にわたるエネルギー分野におけるパートナーシップや取引を基に前進する意思を表明した。このパートナーシップは、両国間の石油及びガスの探鉱開発・生産並びに研究・開発、精製及び最近更新された両国間の戦略的共同備蓄事業における協力の発展を継続するものである。

双方は、日本とUAEとの間の長期にわたる石油開発協力のパートナーシップの重要性を強調し、アブダビ石油が追加的な鉱区の獲得を伴いつつ利権契約を成功裡

に延長したことを歓迎した。

双方は、石油開発における相互補完的な関係が、技術協力、研修プログラム、資金協力及び精製分野での研究所の設立といった協力方策により進展してきたことを歓迎した。

双方は、今次訪問の機会に原子力の平和的利用における協力のための日本国政府とアラブ首長国連邦政府との間の協定に署名したことを歓迎し、本協定が日本とUAEとの間の原子力協力を更に拡大させるものであることを満足の意とともに留意した。

双方は、クリーンエネルギー、再生可能エネルギーの分野、気候変動に対処するための行動を促進するための選択肢作成において高まる協力の重要性を強調した。双方は、両国が国際再生可能エネルギー機関（IRENA）の一員であることの重要性を再確認し、同機関の発展を支援するために更に協力することにコミットした。

双方は、教育、科学、技術、ヘルスケア、インフラ、農業、文化・人的交流、芸術の分野における緊密な協力及び組織化されたパートナーシップを歓迎した。

双方は、両国間の医療協力の重要性を強調し、この分野での関係者間の協力が増大していることを歓迎した。

双方は、インフラ開発に関する両国政府及び民間セクターの間の更なる協力の重要性を強調した。

双方は、学校教育を向上させることの重要性を強調し、今後5年間で500名のUAE人学生を受け入れるという日本の新たな教育協力の方針を歓迎した。

双方は、緊密且つ定期的な協議により両国のパートナーシップを深化させ続けることを誓約した。